

公民館からのお知らせ

問い合わせ：教育推進課 ☎54-3637

☆飛鳥史学文学講座

【日時】 3月1日(日) 13時～15時
 【場所】 中央公民館1階 ホール
 (〒634-0141 明日香村大字川原91-1)

【講師】

関西大学文学部教授 黒田 一充

【内容】

奈良県の祭りのお仮屋

【問い合わせ】

関西大学教育後援会
 ☎06-6368-0055

☆着付けします！

卒業(園)・入学(園)式に着物で出席しませんか？
 公民館で活動している「着付け教室装い会」の皆さまが着付けをさせていただきます。ご希望の方は、下記へお申し込みください。

【料金】

無料・5名まで

【日付】

幼稚園・小学校・中学校の式当日

【申し込み・問い合わせ】

着付け教室装い会 米川さん
 ☎54-4310

公民館クラブと村民の皆さまの短歌

☆短歌

- 亡き友の金のキンカンいそいそと
蜜煮にしたよと空を見あげる
田中 祥子
- 霜月に庭の剪定すべて終え
心うきうきルンルンルン
山本 修
- ひとしきり読経のあとを深々と
編み笠垂れる瘦身の僧
友田 昌子
- すみわたる凍てつく空にオリオン座
山の端のひがし月が顔出す
森本 武志
- サント・シヤベル神の光が降り注ぎ
見あげてみれば心震えし
藤川 幹代
- 故郷の兄より届きし早生みかん
噛み締めており今年が最後と
尾関 常子
- 逃げ出した冒険好きのわが子猫
すまして帰る午後十一時
上中 幾代
- 二弦琴で始まる中学文化祭
「明日香学」とう授業の一環
脇本 稚子
- 飛鳥には「どこでもドア」のあるようだ
ドアを開ければ古代へ繋がる
森本 千鶴子
- クラス会幼い頃の物語
競いて語るみかん摘みつつ
松本 義夫
- 水路行き屈んで見える文様石
いにしえの宝残りし豊浦
豊田 絹代
- ああ師走あれもしてないこれもまだ
まだまだぞくめで年は暮れゆく
井本 智子
- 試練とは師を失いし生徒たち
ただリズム取り指搔き鳴らす
勝川 京子
- イチヨウウ葉の散り敷く石段上りゆく
一言主の神降る気配
米田 郁夫
- みささぎは覇者のあかしぞその濠を
今も守りて瑠璃の真鴨ら
米田 靖子
- 新しき年も始まり麗しき
香具山見つつ日向ぼこする
西村 道子
- おだやかに新春迎ふ朝ぼらけ
小鳥のさえずりささやかならむ
森田 幸子
- 朝日中東の山をつつむ霧
煙のごとく気がかりで見つむ
吉田 清子
- 我に問う新聞読む夫得意げに
「ナズナの漢字は？」七草の朝
脇本 智子
- くずおれてなお留まりて山茶花の
あふれあふれて雪と見紛う
奥 まさみ
- 健康の予防医学に食思う
特産シヨウガに心安らぐ
森本 博文
- アツと言間の一年過ぎて新年に
心あらたに目標あらたに
辰巳 陽子
- 水仙が春を誘って芽を出した
根に感謝して花を待つか
山本 能世

